



全国棚田(千枚田)連絡協議会

# 棚田 ライテラス

第34号 2004.7.7  
(季刊・年4回発行)

発行／全国棚田(千枚田)連絡協議会

編集／ふるきやらネットワーク

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-23-29-202

TEL 03-5389-9937 / FAX 03-5389-0078

<http://www.yukidaruma.or.jp/tanada/>



中国雲南省の棚田。  
撮影・青柳健二

## アジアの棚田を巡る旅

写真家  
青柳健二

私が初めて「棚田」を意識したのは、偶然のことからだった。1992年たまたま中国雲南省元江県のハニ族の写真を撮るために訪れた村に、その晩泊することになった。翌朝ふと目を覚まし宿の窓から外を見ると、何千何万という棚田の水が朝焼けに染まっていた。それは衝撃的な光景だった。アジアの棚田を巡る私の旅は、この瞬間に始まったといってもいいだろう。

その後、別のハニ族村で棚田の写真を撮っていると、鍬をかついた地元のおじさんが通りかかった。何をやっているのか?と尋ねられたので、私はなんのこだわりもなく、「美しいこの棚田の写真を撮っているんですよ」と答えた。するとおじさんは「美しい?どこが美しいのかね」といって、変わり者もいるもんだと言わんばかりに去っていった。

私は棚田を「美しい」と表現してしまったが、地元の人にとっては、美しくもなんともない、ありふれた普通の風景で、大げさに言うならば、むしろ厳しい労働と貧しさの象徴であったかもしれない。あるいは、他の民族から追われて山に住まざるをえなかったハニ族の辛い歴史を思い起こさせるのかもしれない。

美しい曲線を意識して作ったのではない。ひとりひとりの農民が自然に従い、また闘ってきたことが、畦道の曲線に結果としてなった。棚田を見ると、人間の偉大さ、ちっぽけさ、勤勉さ、しぶとさなどが、複雑な思いとなって沸き起こってくる。自然と人間とのぎりぎりの関係、せめぎあいとでも言おうか、それが曲線に現れているような気がする。人間が造ったからこそ、棚田に美しさを感じるのだ。

こうして、中国を皮切りにベトナム、インドネシア、フィリピン、韓国、そして日本全国に点在する「日本の棚田百選」134か所の棚田をまわった。今では、「棚」という字を見ただけでピクッと反応してしまったり、バームクーヘンや、魚の鱗をじっと見つめていると「棚田」に見えてくる私だが、一種の「棚田病」に取り付かれてしまったようだ。

特 集

2004年 国際コメ年記念

# アジアの原風景 棚田体験展

8月10日(火)~15日(日) 東京日本橋三越本店

7階ギャラリー・屋上 午前10時~19時30分  
(屋上は19時閉場)

棚田体験展企画制作・ふるさとさきやらばん演出家・脚本家

石塚 克彦

# アジアの棚田・日本の棚田を見よう!

## ● アジアの 原風景としての棚田

知っていますか? 今年は国連が決めた「国際コメ年」なのです。すなわち世界が一つになって力を合わせ、コメの価値を見直し、コメで食糧難に苦しんでいる人々を救おうと、その出发にしようという年なのです。

知っていますか? 世界中の人々の半数以上がコメを主食に生きているのです。そしてコメの生産の中心はアジアです。国際コメ年にちなみ、5年振りに棚田パノラマ体験展を企画しました。しかも今回はアジアの棚田です。

孫文が「耕して天に至る」と言った、中国・雲南省の棚田や、神と華やかな文化が一体となっているインドネシア・バリ島の棚田や、世界遺産となっているフィリピンの棚田などが登場します。

## ● コルトン(写真)展示

### 「アジアの棚田パノラマ体験展」

棚田が今も耕され続け、生きているということは、そこに人々が住み、くらしているということでもあります。

日本列島のある地域と言つても、



【水利がわかる  
棚田ジオラマ・スケッチ】

知ろう!という体験展なのです。

大型のコルトンは、棚田の前に立つた

ような大迫力の展示です。

日によっては、アジア各地で棚田を耕  
している人たちと会つちやつたりするか  
も知れません。

## ◆フロアギャラリー・イベント

る自然と人間の関わりが楽しくわかる、  
ミュージカルショー「田んぼは地球を救  
う」(仮題)の上演もあります。

棚田の前に立つた

ような大迫力の展示です。

### ●「国際水田・ 棚田フォーラム」

8月11日(水) 14時30分~

フィリピンのイフガ

オから、中国の雲南省

から、ベトナムから、

棚田にたずさわる人々

が集まります。

例えば、フィリピン

の棚田は1000年も  
前から同じ耕し方でコ  
メをつくっているとか、

1000年前と言つたら日本では紫式部の時代です。びっくりしま  
すよね。どんなフォーラムになるか、興味がそぞられます。

岡村からは、長野オリンピックに登場した大きな「道祖神」がやって来ます。その他にも各地の神様たちが三越へ「出張」してくる予定です。

また、屋上につくった田んぼやビオト

ープには、佐渡島で話題になつてゐるト

キの大好きなドジョウなど棚田にする生

物も泳いでいます。希望者にはそのドジ

ヨウの卵をプレゼント予定。(提供・成田

のどじょう)

棚田の前に立つた

ような大迫力の展示です。

### ●「棚田バザール」

各地で生まれるおいしい棚田米、その

米でつくられる酒や菓子が並びます。ま

た、暮らしの中から生まれた、民族の質

の高い絵画や民芸品や工芸品も展示され

ます。都会にいながら棚田地域の「味」

を堪能できます。

### ●「ワーレクシヨツフ」

毎年、親子連れに大人気のワーレクショ  
ップを今年も開催します。棚田のムラか  
らやつてきた先生が毎日交代で、木工細  
工やお面などの文化を、親子一緒に楽し  
めるコーナーです。

#### ◆屋上展示

### ●「田んぼを護る 棚田地域の 芸能の上演」

日本の棚田地域にある、  
古来より受け継がれて  
いる芸能を上演します。  
棚田地域にはそれぞれの祭りがあり、  
そこには五穀豊穫を願う人々の想いが込  
められています。その祭りには、主役と  
なる「神様」が現れます。その「神様」  
に今回は特別に三越の屋上へ來ていただ  
くことになりました。

秋田県湯沢市からやつてくる「鹿嶋様」  
は、稻わらでつくった巨大な神様。世界  
でも有名なスミソニアン博物館にも展示  
されており、人気が高いものです。

秋田県湯沢市からやつてくる「鹿嶋様」  
は、稻わらでつくった巨大な神様。世界  
でも有名なスミソニアン博物館にも展示  
されており、人気が高いものです。

### ●「田んぼを護る 神様たち」



### 【屋上・展示イメージ】

日本で生まれるおいしい棚田米、その  
米でつくられる酒や菓子が並びます。ま  
た、暮らしの中から生まれた、民族の質  
の高い絵画や民芸品や工芸品も展示され  
ます。都会にいながら棚田地域の「味」  
を堪能できます。

棚田地域にはそれぞれの祭りがあり、  
そこには五穀豊穫を願う人々の想いが込  
められています。その祭りには、主役と  
なる「神様」が現れます。その「神様」  
に今回は特別に三越の屋上へ來ていただ  
くことになりました。

秋田県湯沢市からやつてくる「鹿嶋様」  
は、稻わらでつくった巨大な神様。世界  
でも有名なスミソニアン博物館にも展示  
されており、人気が高いものです。

## 「アジアの原風景・棚田体験展」

2004年8月10日(火)~15日(日) 日本橋三越本店7階ギャラリー・屋上 入場無料

主 催: 「アジアの原風景・棚田体験展」実行委員会  
棚田学会・全国棚田(千枚田)連絡協議会・国際コメ年日本委員会・ふるさときゃらばん  
後 援: 農林水産省・文部科学省・外務省・国土交通省・総務省・経済産業省・環境省・東京都教育委員会・日本経団連自然保護協議会・国土緑化推進機構・オーライ!ニッポン会議・朝日新聞社・JICA・ごはんを食べよう国民運動推進協議会  
協 力: 全国水土里ネット・JA全中・農業工学研究所  
協 賛: 王子製紙・コスモ石油・住友林業・損保ジャパン・富士写真フィルム・サミット・エスビー食品・イカリ環境事業グループ・グレータートウキョウ フェスティバル実行委員会

企画制作: ふるさときゃらばん

参加自治体: 秋田県湯沢市・千葉県鴨川市・新潟県佐渡市・新潟県安塚町・長野県千曲市・静岡県・愛知県鳳来町・岐阜県恵那市・三重県紀和町・島根県柿木村・山口県長門市・三隅町・日置町・油谷町・徳島県井川町・佐賀県相知町・熊本県矢部町・鹿児島県開聞町

## アジアの棚田

### インドネシア バリ島

### フィリピン イフガオ



バリ島内陸部、芸術の村ウブド周辺にもたくさん  
の棚田が点在し、観光資源として成功している。バリ  
島は、また1000年前にはすでに存在した「スバ  
ク」と呼ばれる水利管理組織で有名。

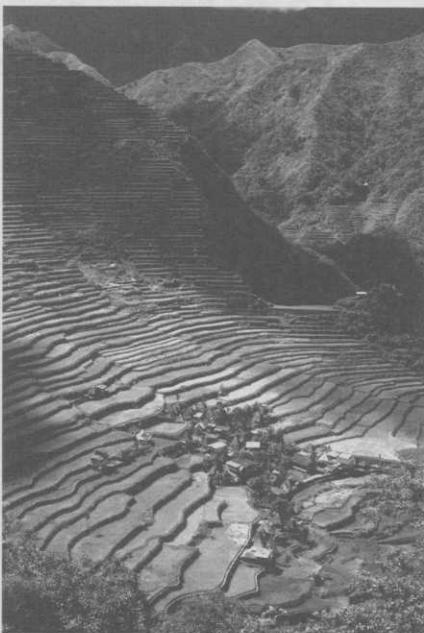
写真撮影すべて・青柳健二  
(情報提供・ふるさとさやらばん)



中国国境に近いベトナム北部・サバはフランス時代の避  
暑地であったが、民族固有の衣装を装ったメオ、ヤオ、ザ  
オ、モン、タイ族などの作った棚田が雲中に続いている。

### ベトナム

ルソン島・コルディリア山脈のバナウエーには、世界遺産に登  
録された山岳民族イフガオ族の棚田がある。この棚田  
は1000年以上も前から作られている。



海南島の南部ガチョン面の棚田は海に  
面した棚田。長崎県の「土谷棚田」に立  
つと、夕日が沈む方向に中国大陸や朝鮮  
半島があるが、ガチョン面の棚田はその  
反対側に位置する。

### 韓国



### 中国 雲南省

ベトナムとラオスにも近い国境地帯に位  
置し少数民族が棚田で米を作っている。  
唐の時代から棚田で有名。地元政府は、  
元陽の棚田を世界遺産に申請すべく準  
備中。



## 長野県千曲市 娘捨の棚田

棚田で名勝指定第1号。「田毎の月」など文学的な景観として評価が高い。近くには句碑などが立つ長樂寺もある。棚田保存に取り組む地域グループ「名月会」の取り組みも紹介するほか、水源地の溜池や「ガニセ」という渠のすぐれた仕組みもお見せする。



静岡県では、「静岡県棚田等十選」を認定するとともに「しづおか棚田くらぶ」を立ち上げ、棚田の保全活動に取り組んでいる。天竜市大栗安の棚田をはじめ、菊川町倉沢の棚田、松崎町石部の棚田などで、地元小中学校やボランティアが入って活動中。



## 愛知県鳳来町 四谷の棚田

靈峰・鳳来寺山の北、鞍掛山のふもとにある四谷千枚田。鳳来寺の1425段の石段と対をなすかのような急傾斜の棚田。長篠の古戦場や伊那街道に生まれた田楽なども紹介する。展示物には、長篠の合戦図屏風（犬山城版レプリカ）や火縄銃も。



## 岐阜県恵那市 坂折の棚田

恵那市坂折の棚田は、黒鉄組の手によるものと言われ、まさに柘植一族のステータスとしての棚田である。その技術の高さや水路の工夫、水を温める独特の手あぜの写真も展示。さらには、坂折棚田内に残る古代文字ベトログラフも模型で紹介。田の神様も。



## 千葉県鴨川市 大山千枚田

棚田農業特区の第1号、鴨川市。棚田購入など棚田との新しいかかわり方など情報を提供。地域に腰をおろしてくれる都会の人を募り、新しいふるさとの活性化をねらう。ほかにも希少生物トウキョウサンショウウオなどの生物についても展示。

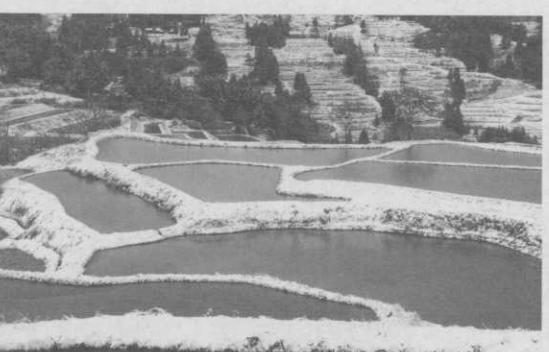


(写真協力：永田博義、小山舜二、津森吉孝、各参加自治体)



## 新潟県佐渡市 岩首の棚田

佐渡は棚田地帯で、岩首棚田などすぐれた景観の棚田がある。車田の神事など稻作にまつわる民俗や能なども残っており、文化的なスケールもある。ほかにも、トキの再生の一環として、トキの餌であった佐渡種ドジョウの再生活動を紹介。



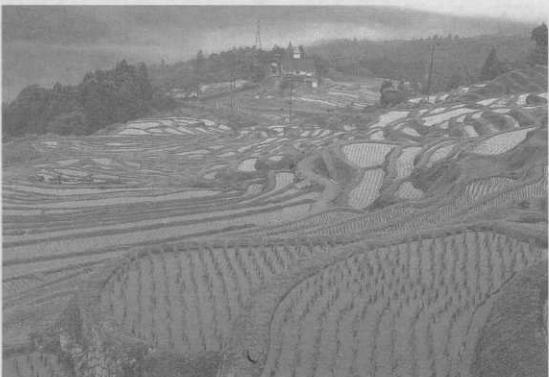
## 新潟県安塚町 船倉の棚田

日本有数の豪雪地帯にあって、雪と生かした農業を行っている地域。雪を利用した米のつくり方を紹介するほか、夏まで雪を保存する雪むろの知恵などを紹介。実際に雪を持込み、温度を下げた雪景色の部屋を特設して展示する予定。



## ■徳島県井川町 井川町の棚田

四国・徳島、井川町の出ノ上の棚田は、昔のままの棚田が400a広がっており、棚田からは、吉野川を一望することができる。また棚田百選に認定された下影地区は、3軒の地権者がいまも変わらず田を耕し、石積み棚田の保全となっている。



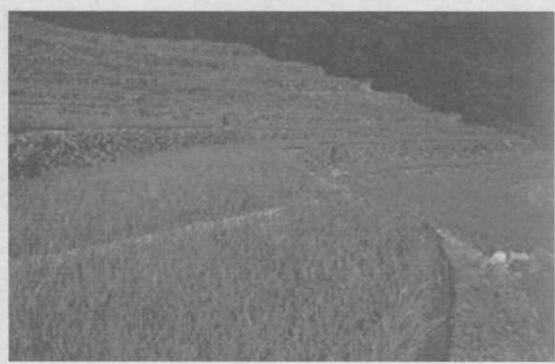
## ■三重県紀和町 丸山千枚田

丸山千枚田は、平成5年より荒廃田を復田させ、現在1340枚の見事な千枚田である。2004年7月には、近くにある熊野古道が世界遺産に登録され、それを記念して紀和町では虫送りの行事を50年ぶりに復活させる。



## ■佐賀県相知町 蕨野の棚田

今年の全国棚田サミット開催地（9月3・4日）。蕨野の棚田は、5つの谷へと広がるダイナミックなスケールをもつ石積みの棚田。近くには、奉納された五百羅漢や池の観音があるほか、町内には室山時代に彫られたという見事な鶴殿磨崖仏群がある。



## ■島根県柿木村 大井谷の棚田

大井谷の棚田は、くらしのたたずまいがいまも壊れることなく残っている。人口の少ない村ながら、棚田とくらしについての民俗調査もしっかりと行われ、集落の湧き水、「助はんどう」や祭り、石見神楽など芸能も残る。石見神楽は8月10・11日に上演予定。



## ■山口県油谷町 東後畑の棚田

楊貴妃の伝説をもつ向津具半島。棚田近くの楊貴妃の寺には中国との交流が残る。漁火の見える向津具半島・東後畑の棚田を大型コルトンで紹介するほか、イカの回遊説明地図なども展示。さらには、雨乞山の数多い溜池の地図なども展示。

### 国際水田・棚田フォーラム

8月11日(水) 14:30~17:30 日本橋三越本店7階ギャラリー

会場の中央に設けられた特設ステージで、アジア各国からお招きした棚田研究者、農民の方たちが暮らし、耕作方法、祭り、文化等々を紹介し、アジアの棚田地域の相互理解を図る。

- |          |                      |   |
|----------|----------------------|---|
| 報告       | 中国                   | 張宏臻（紅河州梯田申報弁公室副主任・副研究管員）<br>李文林（哈尼族紅河州元陽県農業局局長） |
|          | フィリピン                | ジョバンニ・レイエス（研究者）                                 |
|          |                      | エドワード・A・パンニ（農民）他                                |
| コーディネーター | ベトナム                 | ルー・パン・ティエム（ベトナム国立農業科学技術院）他                      |
|          | 石塚克彦（棚田学会副会長・脚本、演出家） |   |

\*■は工作教室です。  
スケジュールは変更になる場合があります。

### パフォーマンススペース タイムスケジュール

	8/10(火)	8/11(水)	8/12(木)	8/13(金)	8/14(土)	8/15(日)
午前10時30分～	水鉄砲	水鉄砲	ひょうたん 瓢箪面	手作り楽器	山武杉工作	山武杉工作
正 午～	石見神楽	石見神楽	貫井囃子	貫井囃子	文弥人形	ガムラン
午後1時30分～	ミュージカル	石見神楽	ミュージカル	ミュージカル	ミュージカル	ミュージカル
午後2時30分～	水鉄砲	棚田フォーラム	ひょうたん 瓢箪面	手作り楽器	山武杉工作	山武杉工作
午後4時～	石見神楽		貫井囃子	文弥人形	文弥人形	ガムラン
午後5時30分～	ミュージカル		ミュージカル	ミュージカル	ミュージカル	ミュージカル

# 全国棚田(千枚田)連絡協議会会長が替わります



千葉県鴨川市長

## 本多 利夫



### 会長に就任します

岐阜県恵那市長

## 森川 正昭



今年度、会長を務めさせていただきます。岐阜市長の森川でございます。

昨年度9月に開催しました第9回全国棚田(千枚田)サミットでは、全国各地から多くの皆さまに恵那市坂折棚田にお越しいただき、お蔭をもちまして盛会裡に終了することができましたことを、改めて厚くお礼を申し上げます。

棚田は「日本の原風景」「日本人の心のふるさと」などと親しまれており、また国土の保全・水源のかん養・良好な景観形成など多面的な機能を有し、その価値は計り知れないものがありました。地域の自然条件に調和した棚田の果たす大きな役割を踏まえ、昨年度の全国棚田(千枚田)サミットの各分科会でご協議いただいたことを、棚田保全活動および新たな利活用に向けた取り組みとして進めていきたいと存じます。

2004年は国連FAOにより「国際コメ年」が宣言され、棚田への関心も高まっておりまです。当協議会といしましても「日本の原風景」棚田のすばらしさを世界的にアピールする絶好の機会と考えておりますので、会員の皆様方のより一層のご支援ご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

昨年、岐阜県恵那市で開催された第9回全国棚田(千枚田)サミットでは、今一番の関心事である直接支払制度にスポットがあつて、盛會のうちにも意義深いサミットとなりました。これもひとえに恵那市、森川市長様をはじめ実行委員関係者のご努力の賜と感謝をいたしております。

本会の活動は棚田保全の必要性を広く訴え続け、関係者のご努力により平成12年度には中山間地域等直接支払制度の創設をみています。

爾来、本制度を活用するなかで農用地の保全は基より農村コミュニティの復活をはじめ、都市農村交流事業等その地域ならではの取り組みが積極的に展開されるようになり、棚田地域の活性化がようやく芽生え根付いてきているものと存じております。今後とも棚田のもつ公益的機能が適正に評価され、その維持にかかる制度が国民合意の中で確立されるよう努力いたしてゆく所存でございます。

最後になりますが、全国の会員各位、棚田保全にご理解ご協力をいただきました皆様、ご支援をいただきました国・県をはじめ各種団体の皆様に心より感謝申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

## 事務局 ニュース

事務局、岐阜県恵那市からのお知らせコーナーです

今年度、全国棚田(千枚田)連絡協議会の事務局を務めさせていただきます。「岐阜県恵那市(農林課)」です。会員の皆様、関係者の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

岐阜市「坂折棚田」では、5月に田植えが終わり、いよいよこれから棚田が緑一色に染まっていく、楽しみな時期となりました。現地では黄金色の棚田を思い浮かべながら、草刈り作業に汗を流しています。

近年、全国各地で都市と農村との交流の手段が模索されるなか、先人の文化遺産である「棚田」をきっかけとして、当協議会において様々な意見・活動の交流がなされています。棚田を有する当市といたしましても非常に頼もしく感じております。

さて、今年度は「アジアの原風景・棚田体験展」、国連FAOによる「国際コメ年」と棚田の素晴らしさを全国的にアピールする次第でございます。

いずれにいたしましても、会員皆様のご協力なしには、積極的な運営はできませんので、ご意見や情報等をどんどんお寄せいただきたいと思います。

一年間という短い期間ではございますが、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。(2004年6月吉日)

# 棚田オーナー制度のホームページが開設されました!!

棚田オーナー制度は、棚田という地域の条件を生かして、都市住民等の参加により、地域の農地を守っていく仕組みとして全国に広まりつつあります。

ただ、全国の棚田オーナー制度の最新の情報を紹介する仕組みがなく、棚田オーナー制度についての情報のプラットフォームが必要ではないかという声が多数寄せられていたところです。

そこで、中島峰広NPO法人棚田ネットワーク代表にも相談し、全国の自治体等の協力を得て、棚田オーナー制度のホームページによる情報提供を開始しました。

## 棚田オーナー制度 全国マップ

ご覧になりたい地区をクリックしてください。  
各地区にカーソルを合わせると右上の写真が変わります。



るもの

このホームページは、ふるさと水と土基金及び棚田基金の全国活動の一環として、農林水産省と連携し、全国水土里ネット制度の取り組みを広く紹介していく予定です。

今後、このホームページを随時更新し、全国の棚田オーナー制度の取り組みを広く紹介していく予定です。

国土交通省北海道局 田中卓一

(6月1日付けをもしまして、農林水産省農村整備課から異動になりました。)

棚田オーナー制度のホームページ

ライステラスの読者の皆様から、各地の様々な情報を提供いただければ、幸いです。

http://www.inakajin.or.jp/tanada/tanada.htm

# わたった棚田調査終わる

2004年3月27日、福岡県

星野村で「星野村民俗文化財棚田調査報告会」が開催された(主催・星野村、星野村教育委員会、星野学会)。この調査は、2001年からはじまり、文化庁、福岡県教育委員会からの補助を受け、星野村の棚田の文化的価値を明らかにしようと3カ年にわたって行われたものである。

星野村は全国でもめずらしく、1カ所だけでなく村中に、精巧な石積みの棚田が広がっている。今回、日本でも初の、文化庁補助による大規模な調査が行われ、延べ469人、総事業費1270万円の調査となつた。

報告会は、村内外から多くが集まり、棚田調査の報告に耳を傾けた。基調講演は、別府大学教授の飯沼賢司氏による「棚田の歴史」と國學院大學教授の小川直之氏による「棚田とまつり」の2講演が行われた。

その後、パネルディスカッションでは各調査員が参加し、それぞれの調査報告を踏まえて、星野村の棚田のすごさ、すばらしさについて語った。報告後は、地元棚田保存会と地元星野中学校の生徒たちによるフリートーク。村全体で棚田を守つていこうと決意が出た。第2部では、劇団ふるさときやらばんが駆けつけ、トーク&ミニコンサートで、気運をさらに盛り上げた。

調査報告書は300ページを超える大作となつていて。



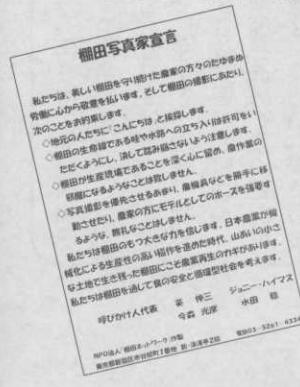
「棚田写真家宣言」として、写

真家の英伸三氏、ショニー・ハイマス氏らが、棚田撮影時のマナ

ー」を写真家たちへ呼びかけている。これは、あぜや水路への無断立ち入りによる崩壊や撮影を優先するためには道路を塞いだり、農

作業を妨げるといった写真撮影者のマナーの悪さを耳にしてのアクションである。千葉県鴨川

334) 3 61 4 3 52 E L . 0 T O P P E R T N E T F O R M A T



3 6 9 · 8 3 7 1 まで。  
子ども絵画展  
●「ふるさとの田んぼと水」  
2004年作品募集中!  
全国水土里ネット・都道府県  
水土里ネットでは、子ども絵画  
展への作品を募集している。テ  
ーマは、「ふるさとの田んぼと  
水を見つけよう」。棚田やため池、  
農村風景、農作業など水・土・  
里にまつわるものなら題材は自由。  
対象は小学生以下。応募締め切  
りは9月10日。問・応募先・サ  
ン制作内「ふるさとの田んぼと水」  
子ども絵画展係 TEL: 03 · 0  
3 · 3 2 3 4 · 5 4 7 6

## 情報・BOOKS

### 若者パワー② 神戸大学 棚田ボランティア活動

このコーナーでは、棚田保全活動をしている若者たちを紹介します。神戸大学では、加美町岩座神の棚田でマンネングサを植え、景観保全を行っています。その活動紹介レポートです。

私たちが行っている「棚田ボランティア活動」では、その石垣擁壁にマンネングサ類を植栽しています。マンネングサ類は屋上緑化にも使われる植物で、耐寒性がすぐれています。照り返しが強く、乾燥しやすい石垣には、最適であるといえます。それにより、棚田の景観保全だけではなく、石垣の間からの土壤流出の防止、雑草防除ができ、また、わずかですが、温暖化軽減の効果も期待できます。これは地域の人々と共同して行う活動なので、若者とご年配の方との世代間交流を持つことができます。

兵庫県加美町岩座神地区の石垣棚田は、日本の棚田百選にも選ばれるほどの美しい棚田です。棚田オーナー制度によって、都市と農村の人たちが協力して棚田を守っています。また、棚田でコンサートを開いて活性化を図っています。

私が初めて岩座神の棚田と関わったようになったのは1年半ほど前のことです。棚田の景観保全を行っておられる津川教授の支援活動に参加しました。棚田を初めて訪れた時の驚きは忘れられません。山の斜面に沿ってつくられた棚田は、人工物でありながら山とみごとに調和しており、これこそ日本の原風景だと感じました。水田は単にコメをつくるだけの場所ではないと気付いたのもこの時です。

実際の活動としては、7月末にマンネングサの大きな株から、挿し穂や株分けで植えつける苗をつくります。その苗を10月中旬に石垣のすき間に植え込みます。苗は、順調に生育すれば、5月中旬に花が咲き、棚田の石垣全体が黄色の花で彩られます。10月の定植の際には、昼食に棚田米のおにぎりをほお張るのが何よりの楽しみです。

今年の1月、京都の近畿農政局で行われた「水土里のもりカレッジミーティング」に参加しました。近畿地方のさまざまな大学から、農業や農村について研究している学生が集まり、今後の都市と農村の関係について農政局の人々と共に考えました。その中で棚田オーナー制度が取り上げられ、他大学の棚田研究や保全活動に携わる人々と交流を持つことができました。その交流は今でも続いている。

将来、食糧難が起きたときに備えて、日本の重要な財産である棚田を保全しなければなりません。さまざまな意味で大切な棚田を、学生レベルでできる限り協力していきたいものです。

(神戸大学 植物資源学科 千藤貴博)

### ■ふるさと水と土基金・ 棚田基金 活動事例集(平成15年度版)

### ■「日本の棚田を歩く」 中島 峰広著

### ■「田んぼまわりの生きもの 栃木版」メダカ里親の会編

早稲田大学名誉教授の中島峰広氏が、「日本の棚田 保全の取組み」に次いで、この3月、「百選の棚田を歩く」を古今書院から出版した。ここには、日本の棚田百選を中心に、45カ所の棚田を歩いたときのレポートがまとめられている。棚田百選の選者であり、日本で最も多くの棚田を歩いた棚田博士ならではの視点が生きた書籍となつてゐる。A5版228ページ。定価・本体2310円(税込)。定

栃木県宇都宮市で活動する「メダカ里親の会」が、田んぼまわりの生きものに親しんでもらいたいと220種に及ぶ生きものの写真を、自分たちでコツコツと撮り、解説文を吟味し、A5版144ページ・オールカラーで、いかななる保全活動等を行ったか、北海道から沖縄まで82実した事例集である。基金を使つて、いかなる保全活動等を行つたか、北海道から沖縄まで82の事例が紹介されている。発行・問・全国水土里ネットTEL: 82

X · 0 2 8 · 6 6 3 · 2 5 5 4  
事務局(中野方) TEL&FAX  
社刊。申・問・メダカ里親の会  
はの視点が生きた書籍となつて  
いる。A5版228ページ。  
http://homepage3.nifty.com/  
medaka-satooya/

### ●募集します!

次号のライステラス35号(9月初旬号)では、棚田保全グリーブなど棚田に関する団体や組織を紹介します。みんなの地域でがんばっている保全組織等(団体名・連絡先、活動内容等)をぜひご紹介ください。7月末日までメール:futanada@furucaracoma FAX: 042-383-8614(ライステラス編集部宛)で。なお、36号は第10回全国棚田サミット特集です。参加される方で、ライステラスに分科会等のレポートを書いてくださる方を募集しています。8月22日までに、参加される分科会を明記の上、先連絡先へお知らせください。

### ■写真集『アジアの棚田 日本の棚田 オリザを旅する』 青柳健一著

アジアの棚田を取り続けている

青柳健一氏の「アジアの棚田 日本の棚田 オリザを旅する」が、平凡社から7月に発行される。

B5判 112ページ(カラーページ) 定価: 3360円(税込)。

中国・韓国の棚田を筆頭にインドネシア、ベトナム、ラオス、フィリピンなどアジアの棚田が展開。日本の棚田では、長崎県福島町土谷や和歌山県清水町あらぎ島などが紹介されている。

# 第10回全国棚田(千枚田)サミット間近!!

2004年 9月3日(金)~9月4日(土) 佐賀県相知町

みんなを  
語って  
出かけま  
せんか?

テ  
ー  
マ

サミット10年

日本の「農」と「食」を見直そう! 棚田からの提案

## 【開催日程】

第 1 日 目  9月3日(金)	9:00~9:50	全国棚田(千枚田)連絡協議会理事会	交流文化センター
	10:00~11:45	全国棚田(千枚田)連絡協議会総会・首長等会議	交流文化センター
	11:50~12:30	昼 食	
	13:00~13:30	開会式	社会体育館
	13:30~14:45	特別講演 佐賀県知事 古川康氏	//
	15:00~18:30	蕨野の棚田ミニウォーク	
	18:30~20:30	全体交流会	//
	21:00~22:00	交流会二次会	唐津シーサイドホテル
第 2 日 目  9月4日(土)	9:00~11:55	分科会	浦の川スポーツセンター、商工会館、役場別館、JA佐賀松浦、本所交流文化センター
	12:00~12:50	昼 食	各分科会会場
	13:00~14:00	事例発表 (1)佐賀大学農学部「手間講隊」の活動 (2)相知小学校~田んぼの学校報告～ (3)棚田環境大学の活動報告	交流文化センター
	14:00~15:30	分科会の発表	//
	15:30~15:40	共同宣言	//
	15:40~15:50	閉会式	//

※ノーネクタイ、歩きやすい服装でお越しください。

## 【分科会内容】

①棚田サミットの10年～サミットの軌跡と展望～  
早稲田大学名誉教授 中島 峰広氏

②棚田米の販売戦略を考える  
九州大学大学院教授 横川 洋氏

③棚田での資源循環型農業とフィールド教育  
佐賀大学教授 田中 鈴二氏

④棚田と景観～石積みの美、土坡の美～  
東京農工大教授 千賀裕太郎氏

⑤棚田発・農業観の転換  
農と自然の研究所代表理事 宇根 豊氏

## 【問い合わせ先】

2004年全国棚田(千枚田)サミット実行委員会(相知町農林觀光課) 〒849-3201 佐賀県東松浦郡相知町大字相知2055-1  
tel:0955-62-2368(直) fax:0955-62-2573



新しく会員になったみなさま

自治体正会員 愛媛県五十崎町(町長 宮岡 広行)  
長崎県川棚町(町長 竹村 一義)  
静岡県松崎町(町長 深澤 進)

棚田の保全・中山間地域活性化のための全国組織

## 全国棚田(千枚田)連絡協議会

お申し込み・お問い合わせは協議会事務局

恵那市経済部農林課

〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家1-1-1

TEL:0573-26-2111 FAX:0573-26-2861

協議会HP: <http://www.yukidaruma.or.jp/tanada/>

## 編集後記

1995年9月に、第1回の全国棚田(千枚田)サミットが開催されて、早くも今年は10回目のサミットです。この機会にぜひみなさんでご参加ください。p9にも掲載していますが、サミット分科会参加予定の方で、ぜひサミット分科会のレポートをライステラスに書きたい方、8月22日までに編集部へお知らせください。参加者のみなさんから見たサミット感想を載せたいと思います。文章量は600字程度を予定しています。次号は、棚田電話帳を作成しようと思っています。交流や活動参加の手がかりにしてください。 石井里津子